



いろいろな環境変化が 自分の働き方にどのように関係するか考えてみよう！

雑誌記事に目を通して、このような環境変化が起こったら「私の働き方にはこう関係するのでは」「私の仕事にはこう関係するのでは」と思いつくものを、書きだしてみましょう。

※多少「強引かな？」と思うアイデアでも構いません。思いついたものを書いてみましょう。1つでも、2つでも構いません。

なお、働き方との関係が思いつかない人は、まず「損保グループ産業や自分の会社との関係」を考えて、それが自分の働き方にどのような関係があるかを考えてみましょう。

このような環境変化が起こったら…

あなたの働き方にどんな関係がありそうですか？

例：労働基準法の改正～
高度プロフェッショナル制度の導入

(媒体名：)

- 出社時間や退社時間が自分で柔軟に調整できるようになり、育児や介護、自己啓発などがしやすくなることで、ワーク／ライフ・バランスの実現につながる。
- 成果のみで評価される人事制度が導入されて、成果をあげるためにかえって残業時間が増えてしまう。

例：日本でも感染症が増加する

(媒体名：)

- パンデミックの発生に備えて、在宅勤務の体制整備がいつそうすむ。
- 通勤の無い働き方が奨励されるようになる（事務所から徒歩圏内の居住が求められるようになるなど）。

例：副業・兼業が一般的になる

(媒体名：)

- 副業・兼業により新たなスキルや知識が身につくと同時に職場の同僚や取引先などの新しい人脈もでき、見識が広がる。

例：自動運転車の普及

(媒体名：)

- 外出時に自動運転車を利用することで、車内でも仕事をすることができ、労働時間をより有効に活用できる。
- 自動運転車同士の接触事故など、法的責任の所在が複雑な事案が増加することから、対応に際してはより高度な法律知識が必要になる。

(媒体名：)

(媒体名：)

(媒体名：)

(媒体名：)

(媒体名：)

週末に新聞を落ち着いて読んでいるとき、ビジネス誌を読んだときなどに、同じようなことを考えてみましょう。これを繰り返していくことで、そのうちに、環境変化と自分の働き方との関係について、自然と考えられるようになっていくことでしょう。

このトレーニングのように将来の環境変化が自分の働き方に関係すると気づいたら、

ワークシート「めざす働き方」を考えよう！

STEP 2 から

STEP 3

を再度考えてみましょう！

※「大切にしているもの」「強み」も環境変化により変わることがあります。あわせて見直してみることも重要です。

